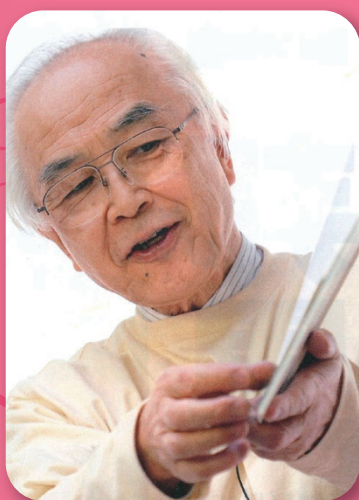


大阪樟蔭女子大学 「認定絵本土養成講座」 開設記念講演会



〈基調講演 13:30~14:15〉

大人の気づき、 子どもの成長

～危機の時代と絵本の新しい意義～

柳田 邦男 先生
(ノンフィクション作家・評論家)

入場
無料

2018.5/27(日)

13:30~15:30 (受付 12:30~)

【場所】大阪樟蔭女子大学 翔空館10階 S1001教室

定員350名 / 事前申込み

※定員になり次第、締切らせていただきます。

※お申込み方法は裏面をご覧ください。

本学児童教育学部は、西日本で唯一の「認定絵本土」課程認定校です。

大阪樟蔭女子大学児童教育学部は、本学で定める認定絵本土養成講座(30コマ)を受講することで「認定絵本土」を取得できる、全国でも数少ない課程認定校※になります。

授業を通じて専門的な知識や技能を身につけ、長年活動している独自の子育て支援教育プログラムにより実践力を高めます。 ※2018年度 先行実施(試行)校

主催(共催): 学校法人 樟蔭学園 大阪樟蔭女子大学
公益財団法人 文字・活字文化推進機構
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

パネル・ディスカッション (14:30～15:15)

■パネリスト：柳田 邦男先生／肥田 美代子先生／鈴木みゆき先生

■モデレーター：菅 正隆先生



柳田 邦男 先生 (ノンフィクション作家・評論家)

1936年栃木県生まれ。NHK記者から作家活動に入る。災害、事故、公害、原爆被害、病気など、現代の危機的な問題について、半世紀以上にわたり執筆を続けている。最近、核家族化やネット社会の中で進む大人と子どもの心の危機について重視し、絵本や読書の今の時代ならではの新しい意味について、社会に問いかけている。絵本に関するエッセイ集や外国絵本の翻訳も多い。

最近の著書に、『JR事故の被害者たちの13年にわたる苦難の歩みと事故原因を追及した『それでも人生にYESと言うために』(文藝春秋、6月刊予定)、『生きる力、絵本の力』(岩波書店)、『自分を見つめるもうひとりの自分』(佼成出版)などがある。また教育現場などで広く読まれている翻訳絵本に『だいたいぶだよ、ゾウさん』(文溪堂)と『ヤクーバとライオンⅠ勇気』(『同Ⅱ信頼』(講談社))がある。



肥田 美代子 先生

童話作家
文字・活字文化推進機構理事長
大阪樟蔭女子大学客員教授

大阪市生まれ。参議院議員、衆議院議員を経て、現在、公益財団法人文字・活字文化推進機構理事長、一般財団法人出版文化産業振興財団理事長、大阪樟蔭女子大学客員教授。

国際子ども図書館の設立、子どもゆめ基金の創設、子どもの読書活動推進法および文字・活字文化振興法の制定、子ども読書年に関する国会決議、国民読書年に関する国会決議の採択、学校司書の法制化、著作権法改正等に尽力。

著書に、『ゆずちゃん』(ポプラ社)、『山のとしょかん』『森の本やさん』(文研出版)、『「本」と生きる』(ポプラ社 新書)ほか多数。近著に『学校図書館の出番です!』(ポプラ社)。



鈴木 みゆき 先生

国立青少年教育振興機構理事長

東京生まれ。お茶の水女子大学大学院家政学研究科児童学専攻修了。医学博士。和洋女子大学人文学部こども発達学類教授を経て現職。日本音楽著作権協会正会員。

文部科学省中央教育審議会青少年スポーツ分科会青少年の体験活動に関する専門部会委員(2011～2012)、文部科学省家庭教育の支援に関する検討委員会委員(2011～2013)、東京都教育委員会第7期生涯学習審議会委員(幼児・家庭教育専門部会長)(2007～2008)、国立青少年教育機構運営諮問委員・非常勤理事(2010～2017)、文部科学省中央教育審議会第8期・第9期生涯学習分科会委員(2015～現在)、文部科学省中央教育審議会幼児教育部会委員(2015～2017)、厚生労働省社会保障審議会保育専門委員会委員(2015～2017)、内閣府幼保連携型認定こども園教育・保育要領の改訂に関する検討委員会委員(2016～2017)、文部科学省全国的な学力調査に関する専門家会議委員(2017～現在)、国立教育政策研究所評議員(2018～現在)



菅 正隆 先生

大阪樟蔭女子大学
児童教育学部学科長・教授

大阪樟蔭女子大学教授。岩手県北上市生まれ。大阪外国語大学卒業後、大阪府立高等学校教諭、大阪府教育委員会指導主事、大阪府教育センター主任指導主事、文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官・国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官を経て、2009年4月より現職。高校教諭時代は、日本で初めて公衆電話を教室に設置し、生徒全員に国際電話をかけさせる授業や、吉本興業の漫才師を評価者とした日本で初めての「英語で漫才」など伝説の授業を企画実践。文部科学省教科調査官時代、日本初の小学校外国語活動導入の立役者。泉佐野市教育問題審議会会長(2013～2015)、岩手県、岡山県、和歌山県等の英語指導力向上事業運営指導員(2014～)、奈良市英語教育推進懇話会委員長(2015～)、柏原市英語教育推進委員会委員長(2017～)、英語授業研究会理事。著書に、『Q&A式 英語好きに育てる70のアドバイス』(小学館)、『日本人の英語力 それを支える英語教育の現状』(開隆堂出版)等多数

質疑応答 (15:15～15:30)

定員

350名 / 事前申込み

※定員になり次第、締切らせていただきます。

お申込み方法



HPからお申込み

PCからHPにアクセスし、申込フォームに必要事項をご入力の上、送信して下さい。



【HP】<https://www.osaka-shoin.ac.jp/univ/ehon2/>



FAXでのお申込み

お名前(フリガナ)、電話番号(ご自宅・携帯)、FAX番号、ご住所、Eメール、ご職業を記載の上、
FAX:06-6723-8302 にご送信ください。

交通・アクセス

近鉄奈良線「河内小阪駅」下車 西へ徒歩4分(300m)
JRおおさか東線「JR河内永和駅」下車 東へ徒歩5分(400m)

